

FEI 総合馬術競技 1スター(1*) 2009 馬場馬術課目 B <small>参考時間:入場から最後の敬礼まで - 約4分45秒</small>	CCI*/CIC* B
--	--------------------

競技会名	日付	審判員名	審判員位置
------	----	------	-------

出番順	競技者名	所属	馬名
-----	------	----	----

		運動課目	着眼点	最高点	採点	観察所見
1.		A 尋常速歩で入場 I 停止、敬礼 尋常速歩 C 尋常速歩で左手前蹄跡に入る	整正、リズムと真直性 停止と敬礼中の不動 回転における屈曲とバランス	10		
2.		CH 尋常速歩 HXF 斜め手前変換、中間速歩 (速歩または軽速歩)	整正、リズム 歩巾の増大	10		
3.		尋常速歩に移行 FA 尋常速歩	尋常速歩へ移行時の整正とリズム の維持	10		
4.		AK 尋常速歩 KX Xまで尋常速歩で レッグイーグルディング XE Eへ直径10m(左へ)の半輪乗り	肩のコントロールと 後肢のエンゲイジメント 輪乗りの正確さとバランス、 安定した屈曲	10		
5.		EVK 尋常速歩 A A通過時に常歩3-5歩を入れた 尋常速歩	移行を通してのバランスと後肢の 踏み込み ハミ受け	10		
6.		AF 尋常速歩 FX Xまで尋常速歩で レッグイーグルディング XB Bへ直径10m(右へ)の半輪乗り	肩のコントロールと 後肢のエンゲイジメント 輪乗りの正確さとバランス、 安定した屈曲	10		
7.		BF 尋常速歩 F 右へ回転 D 停止、不動 そして	停止、不動(2-3秒)、バランスと 後肢のエンゲイジメント	10		
8.		D 4-5歩後退、 ただちに中間常歩で発進	バランスと運歩の整正 ハミ受け	10		
9.		K 右へ回転 KV 中間常歩 VP 右へ直径20mの半輪乗り、 伸長常歩 PF 中間常歩	運歩の整正、コンタクトを維持した 状態での伸長常歩でのアウトライン の伸展	10		
10.		DKV および PF の中間常歩	運歩の整正、リズム、アウトライン ハミ受け	10		
11.		F 尋常速歩 A 尋常駆歩発進(右)	速歩への移行とその後の駆歩への 移行	10		
12.		AV 尋常駆歩 VE 中間駆歩 EB EB間で直径20m(右へ)の 半輪乗り PF 尋常駆歩	バランス、安定した屈曲、歩巾と フレームの伸展 移行	10		
13.		F 直径10m(右へ)の半巻乗り 蹄跡上Bに戻る	正確さ、バランスと安定した屈曲	10		
14.		BR 反対駆歩 RS RS間で直径20mの 半輪乗り(左へ) SE 尋常駆歩	整正、正確さ、バランスと正しい 屈曲	10		
15.		E 尋常速歩 V 左尋常駆歩 VKA 尋常駆歩	移行と真直性	10		
計				150		

FEI 総合馬術競技 1スター(1*) 2009 馬場馬術課目 B	CCI*/CIC* B
参考時間:入場から最後の敬礼まで - 約4分45秒	

出番順
競技者名
所属
馬名

					計	150		
		運動課目	着眼点	最高点	採点	観察所見		
16.	AFP PB BE VK	尋常駆歩 中間駆歩 BE間で直径20m(左へ)の半輪乗り 尋常駆歩	バランス、安定した屈曲、歩巾とフレームの伸展 移行	10				
17.	K	直径10m(左へ)の半巻乗り 蹄跡上Eに戻る	正確さ、バランスと安定した屈曲	10				
18.	ES SR RB	反対駆歩 SR間で直径20mの半輪乗り 尋常駆歩	整正、正確さ、バランスと正しい屈曲	10				
19.	B P LX	尋常速歩 P Lへ直径10m(右へ)の半輪乗り 尋常速歩	整正、リズム、回転時の屈曲とバランス	10				
20.	X	停止、不動、敬礼	停止と敬礼時の不動	10				
Aより退場								
小計					200			

総合観察					最高点	採点	観察所見
21.	ペース	自由自在に变じ、かつ整正であること		10			
22.	インバルジョン	馬の前進意欲、弾発ある運歩、背の柔軟、後躯のエンゲイジメント		10			
23.	従順性	注意力と従順、運動の軽快性及び無理のなさ、正しいハマ受けとコンタクト		10			
24.	騎手	騎手の姿勢と騎座、扶助の正しい使用とその効果		10			
合計					240		

減点すべきもの: 運動課目の誤りと運動を抜いた場合

1回目	=	2点減点……………		
2回目	=	4点減点……………		
3回目	=	失権		
合計				

注1:運動項目に「軽速歩」とない限りは尋常、中間・伸長速歩は「(座った)速歩」で実施されなければならない。
 注2:CIC*/CCI*運動課目においては、拍車は必須ではない。*/****運動課目においては必須である。
 注3:*運動課目においては、大靱は不可。*/****運動課目においては水靱と同様に大靱も可。

審判員署名